



新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、常日頃から議会に対して温かいご理解とご支援ご協力をいただき、深く感謝しております。昨年末には、芳賀町の歴史の検証として、芳賀町史全七巻が完成しました。各専門の先生の熱意とご尽力によりまして、素晴らしい町史ができました。ぜひ、町民の皆さま方も愛読いただきたいと思います。

また、今年、町制施行五十周年の節目の年であります。現在進められている祖母井南部土地区画整理事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、統合小学校の教育環境整備などの各事業や市町村合併という大きな課題も早期実現に向けて、執行者とよく協議していききたいと思っております。



議長 小池 賢治

さて、これからは、住民サービス向上に向けた町内全域を目指した電子自治体の構築であり、町民・企業・団体・行政が一体となって意見を交換し、議論を尽くして作り上げる情報化であります。光ファイバー、ブロードバンド、ケーブルテレビなどの設置普及は、民間企業各団体の協力を得て「住民サービス」の向上に向けた町内全域を網羅する電子自治体の構築に努力されるよう、執行者に強く求めていきます。私たち議員も全力を尽くすつもりです。町民の皆さまが住んでいてよかった、そして誰もが住んでみたいと思われるまちづくりを進めていきたいと考えています。

権限委譲が進むなか、国民保護法制など自治体としての責務を明確にするなど地方自治の役割の重要性のますます高まる時代を迎え、意志決定能力は当然ですが、住民の自己責任力の違いが将来地域格差として表れるのは必至であります。地域住民の不安の錯綜の中で強い自治体制づくりがせまられます。議会自治会をはじめ、地域リーダーが民主主義的手法や原理



町長 森 仁

◆◆今年の重要テーマ◆◆
 ・合併問題の結論を出し、新たなステップづくりを始める。
 ・行政情報の提供をさらに進める
 ・ソフト2課題(教育・自治会の改革)

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには健やかに新年をお迎えいただき、心からお喜び申し上げます。

今年、芳賀町発足五十周年記念事業により歴史に一区切りつけること、新たな時代へ向けた改革推進が本年の主要眼であります。

権限委譲が進むなか、国民保護法制など自治体としての責務を明確にするなど地方自治の役割の重要性のますます高まる時代を迎え、意志決定能力は当然ですが、住民の自己責任力の違いが将来地域格差として表れるのは必至であります。地域住民の不安の錯綜の中で強い自治体制づくりがせまられます。議会自治会をはじめ、地域リーダーが民主主義的手法や原理

をしっかりと持ち合わせなければなりません。当町はまだ発展途上だけに町行政に理解のある協力的な町民による公正な議論を大切にしながら町政の改革推進を願うところであります。この一年も心の豊かさを原点におきながら議論。さらには一人ひとりの町民の豊かな心とゆとりある地域社会を目指して頑張ります。

最後に、申年の小学生の皆さん、よく見て、遊び上手学び上手になってください。

